様式第42（第28条の４関係）

【書類名】　先の出願に基づく優先権主張取下書

（【提出日】　令和　　年　　月　　日）

【あて先】　特許庁長官　　殿

【事件の表示】

【出願番号】

【特許出願人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

【代理人】

【識別番号】

【住所又は居所】

【氏名又は名称】

【先の出願の表示】

【出願番号】

【出願日】

〔備考〕

１　「【先の出願の表示】」の欄の「【出願番号】」（先の出願が国際特許出願又は国際実用新案登録出願にあつては、「【出願番号】」を「【国際出願番号】」とする。）及び「【出願日】」には、優先権主張の基礎とした先の出願の番号（先の出願が国際特許出願又は国際実用新案登録出願にあつては、国際出願番号）及び年月日を記載する。また、２以上の優先権の主張を取り下げるときは、次のように欄を繰り返し設けて記載する。

【先の出願の表示】

【出願番号】

【出願日】

【先の出願の表示】

【出願番号】

【出願日】

２　その他は、様式第２の備考１から４まで、10から14まで、16から18まで及び22から26まで、様式第４の備考２並びに様式第38の備考１及び２と同様とする。この場合において、様式第２の備考26中「（【手数料の表示】）」とあるのは「【先の出願の表示】」と、様式第38の備考２中「【代理人】」とあるのは「【先の出願の表示】」と読み替えるものとする。

（追加……平２通産令41、改正……平７通産令57、平８通産令79、平10通産令87、平11通産令132、平19経産令14）